とだ議会だより

No.230
3月 令和7年 定例会
発行：2025年5月1日

市民に寄り添う新年度予算始まる ▷ 03
各派代表者による総括質問 ▷ 09
議会を知っtoco 特別編 ～議員紹介①～ ▷ 23

Instagram　Facebook　戸田市議会HP

戸田市議会　検索

https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/

表紙：戸田ボートコース（野澤茂雅議員撮影）

私たち議会広報委員会のメンバーが撮影しました！

おすすめスポット ～私たちがめぐりました～

市内には、美しい桜を楽しめるスポットが数多く点在しています。
今回は、市民の皆さまに知っていただきたい議員イチオシのおすすめスポットをご紹介します。

三輪議員オススメ！

❶彩湖・道満グリーンパーク

大自然の中で広場や湖畔をゆっくり散歩しながら、ぜひ心ゆくまで桜を楽しんでください。

古屋議員オススメ！

❷笹目川遊歩道

「自然」と「彫刻」のプロムナード、笹目川遊歩道の桜です。中岡慎太郎氏の作品とマッチします＾＾

小沼議員オススメ！

❸後谷公園

毎年開花の時期は芝生の上でお花見ピクニックを楽しむ親子連れで賑わいます。

石川議員オススメ！

❹かじやさくら緑地

さくらのトンネルみたいで、とってもきれいです。足を止めてスマホで写真を撮っている皆さんの笑顔も素敵でした。

野澤議員オススメ！

❺戸田ボートコース

戸田公園・高台広場の桜と、ローイングシーズンの幕開けを告げる「お花見レガッタ」。ボートのまち戸田にふさわしい景色です。

むとう議員オススメ！

❻中町多目的広場

夕方の中町多目的広場の桜は、とてもロマンチックです。

辺見議員オススメ！

❼中町公園

同じ町会のご勇退された伊東元市議にご紹介いただき、中町公園の春の彩りを楽しみました。

そごう議員オススメ！

❽南町桜並木

戸田市と蕨市の境にある桜並木です。桜祭りが開催されるなど、知る人ぞ知る桜のスポットです。

令和7年度予算決まる

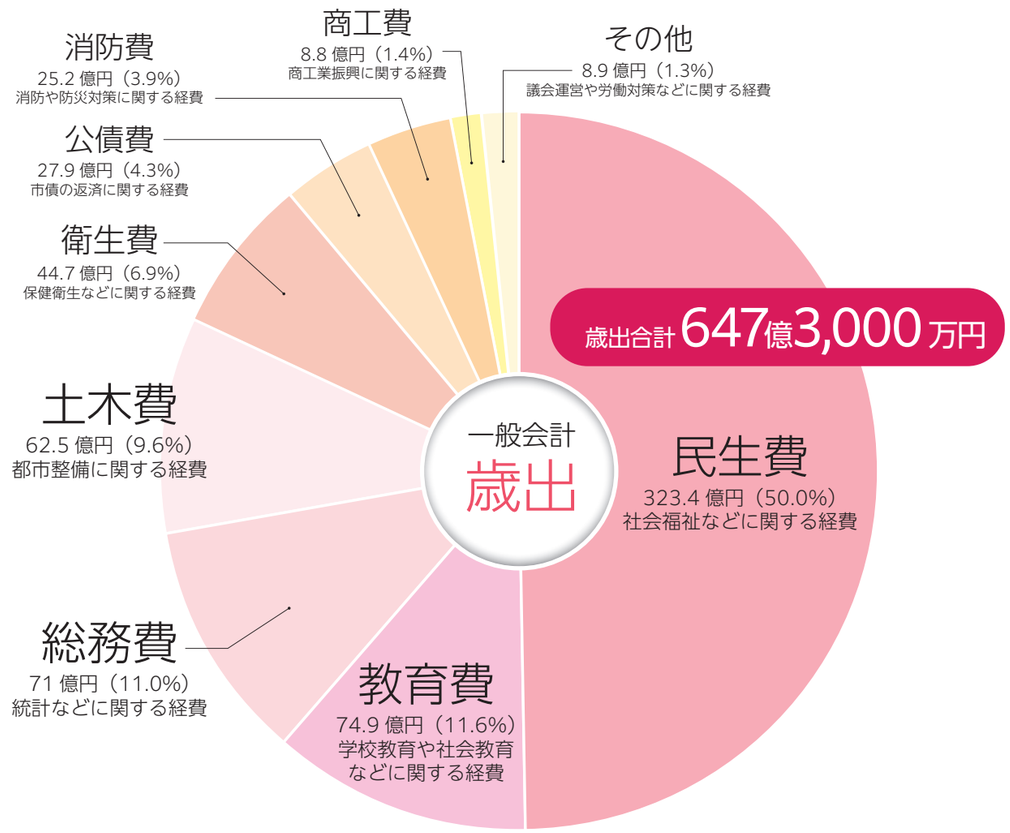
市民に寄り添う新年度予算始まる

２月20日から３月26日まで開かれた３月定例会では、昨年度と比較して0.1%の増となった令和７年度予算案が示され、委員会での審査を経て、慎重審議された結果、賛成多数で可決されました。

令和７年度予算のあらまし

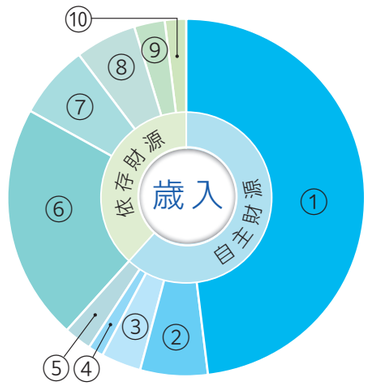
		前年度比
一般会計	647億3,000万円	3.6%↑
特別会計	267億755万円	6.5%↑
※企業会計	101億9,936万円	27.0%↓
令和7年度予算総額	1,016億3,691万円	0.1%↑

※企業会計：市における水道および下水道事業会計



歳入合計 647億3,000万円

①市税	312.3億円
②繰入金	40億円
③諸収入	21.7億円
④繰越金	9.5億円
⑤その他自主財源	16.1億円
⑥国庫支出金	138.1億円
⑦県支出金	43.9億円
⑧地方消費税交付金	36.2億円
⑨市債	17.5億円
⑩その他依存財源	12億円



令和７年度の一般会計予算は、昨年度と比較して3.6%の増加となりました。

増加の主な要因としては民間保育所などの運営費のほか、児童手当、介護給付費・訓練等給付費などに関する費用の増加などが挙げられます。

※百万円以下については、端数調整を行っています

子ども応援　100年健康　防災
3大プロジェクト

令和7年度 注目事業

※千円単位は四捨五入

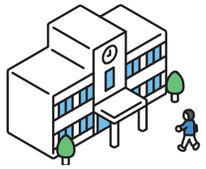
子ども応援　中学生の給食費無償化の実施

特に教育費の負担が大きい中学生に係る給食費を無償化します。
※給食の提供を受けていない生徒や特別支援学校中等部に在籍する生徒も対象（市内在住者）

1億9,476万円

子ども応援　小・中学校増改築など学校環境の整備

戸田南小学校の増築工事や、新曽小学校などの改修工事、また老朽化により建て替えが必要な美笹中学校の新しい校舎を設計します。



5億9,045万円

100年健康　産後ケア事業の負担軽減

産婦の方の心身の安定と育児不安の解消を推進するため、産後ケア事業利用料の自己負担額のさらなる軽減を行います。

5,214万円

100年健康　北戸田駅西口交流広場の整備

新しい北戸田の「まち」にふさわしい明るくにぎわいのある駅前空間として、滞在性や利便性に優れた人中心の駅前交流広場を整備します。

2億2,700万円

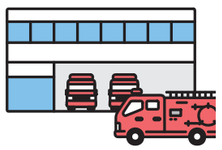
防災　新曽地区における水害対策の実施

道路冠水対策として、スリット入りの都市型側溝に改修します。また、雨水対策として、新曽第一土地区画整理事業地内の調整池の整備を行います。

6億7,714万円

防災　東部分署の建て替え

施設の老朽化や消防需要に対応するため増加している車両・設備などによる狭隘（きょうあい）化などに対応するため改築工事を行います。



3,602万円

▼3大プロジェクト以外の注目事業▼

防犯　住まいの防犯対策への助成

自宅に設置する防犯設備などの購入・設置費用の一部を助成します。
補助額：購入・設置費用の1/2
（上限20,000円）
対象設備：防犯カメラ、ライトなど

1,009万円

文化　文化芸術推進条例施行記念イベント開催

令和7年4月施行の戸田市文化芸術推進条例の制定を記念し、第一線で活躍する一流のソリストを招き、市民参加型の合唱公演を実施します。

684万円

令和7年3月定例会

議案などの詳細はこちら

主な議案

今定例会では、令和7年度予算を含め、市長提出議案が48件、議員提出議案2件、委員会提出議案1件が提出され、いずれも可決・同意されました。
ここでは、賛否が分かれ、討論が行われた議案などを紹介します。

契約　議案第21号　令和6年度さくら川護岸整備工事請負変更契約について

可決（全会一致）

令和6年6月定例会の議決を経て請負契約を締結し、令和7年3月31日までを工期として進めてきたが、工事現場として使用している国管理用地での利用調整が生じ、工事作業に制限が発生したことから工期を延長する必要が生じたため、契約を変更するものです。

こんな質疑がありました

Q. 変更契約の趣旨と積算根拠は。

A. 趣旨は、工事施工ヤードを確保するため、隣接する国土交通省から用地を借り受けていたところ、当該用地について、国との利用期間の調整が生じたことに伴い、工事の遅延が発生した。積算根拠は、今回の変更契約で、工期の延長に伴う契約金額の変更はない。当初設計額の積算根拠は、工事を施工するために必要な労務、材料、機械に係る数量については、埼玉県の土木工事標準積算基準書に基づき算出し、労務単価、材料単価などの設計単価については、県の土木工事設計単価表を採用している。

補正予算　議案第24号　令和6年度戸田市一般会計補正予算（第9号）

可決（賛成21人 反対3人）

反対　日本共産党戸田市議団　むとう 葉子 議員

本補正予算では、財政調整基金に38億5,000万円超を積み立て、年度末残高は82億円超。財政調整基金は、震災や税収減時に備えるものだが、当初予算で基金を取り崩し、年度末に多額の積み立てを繰り返す結果、基金は年々増えており、単年度主義の原則に反する。市民生活は、コロナ禍後の物価高騰で依然不安定であり、年金生活者や子育て世帯は不安を抱えている。余剰金を市民サービスに充てるべきと考え反対する。

賛成　戸田の会　酒井 いくろう 議員

基金は税収不足や災害の際に、行政サービスや危機対応を行うための蓄え。本市の基金残高は必要よりも少ない。毎年、多額の基金積み立てを行っているのは単なる資金繰りの一環。これから長く続く物価高対策のための財源として「いざというときの蓄え」で「使えばなくなってしまう」基金をあてにするのではなく、「効果の薄い事業の廃止」や、「行政運営の効率化」により確保すべきである。よって議案に賛成する。

予算　議案第33号　令和7年度戸田市一般会計予算

可決（賛成22人 反対2人）

こんな質疑がありました

Q. 65歳以上の高齢者のみの世帯や日中家に高齢者しかいないことが常態である世帯に対し、固定電話機に、特殊詐欺対策用警告アナウンス付き自動通話録音機を貸与することについて、対象要件に該当するかの判断とその申請手続きは。

A. 対象要件を「日中、高齢者のみ在宅の世帯」としており、申請者から申請書の該当欄に「日中において、在宅の世帯員が高齢者のみであることが常態である世帯」であることを申請いただき、市が受け付けした際、必要に応じて、申請者へヒヤリングなどをして確認する。また、申請手続きは、本人確認書類の写しを添えて、窓口や郵送などで提出いただく予定。市で審査後、結果を通知する。貸与決定後、窓口で貸与機器を交付する。

令和７年度　一般会計予算賛否討論

◇定例会最終日に、令和7年度一般会計予算の内容について、5会派が賛成・反対の討論を行いました。

反対　保守の会　河合　ゆうすけ 議員

令和７年度戸田市一般会計予算に反対する理由は３点。１点目、外国人への生活保護支給は法的根拠がなく、相互主義にも反する。２点目、コロナワクチン接種案内通知は、市の立場として中立性を欠く。３点目、経費削減の余地があり、削減した財源を小学校給食費の無償化や動物愛護政策へ予算を配分すべき。地方自治の本旨に基づき、本市独自の予算編成を求め反対する。

反対　新時代　渡辺　るい 議員

行政運営には無駄な支出や非効率な予算の使い方が見受けられる。限られた財源を最大限活用するため、経費削減と業務の効率化を進めるべき。物品調達や契約の見直しを行い、支出の優先順位を明確にすることで、財政の無駄を削減できる。特に、小学校給食費の無償化は、市民の生活向上につながる重要な施策。財政の適正化を進め、その成果を市民に還元することを強く求め反対する。

賛成　日本共産党戸田市議団　むとう　葉子 議員

物価高騰が続く中、市民生活を支える施策が盛り込まれている。特に、中学生の給食費無償化、障害児受け入れ枠の拡充、学習支援の充実など、子育て世帯にとって大きな支援となる施策を評価する。また、プレミアム付商品券の発行による経済支援、消防職員の資格取得補助、平和事業の推進も重要である。今後も物価高騰に対し、迅速な生活支援の拡充を求め賛成する。

賛成　公明党　竹内　正明 議員

本予算は過去最大規模となり、市民の要望を反映した重要な施策が盛り込まれている。特に、中学生の給食費無償化や学習支援、防災対策の強化、道路・インフラ整備の推進、防犯対策の充実など、市民の安全・安心を支える施策が充実している。また、文化芸術の振興にも力を入れ、市民の生活を豊かにする取り組みが進められる。財政の健全性を確保しつつ、市民サービスの向上を図る本予算に賛成する。

賛成　戸田の会　矢澤　青河 議員

本予算は「子ども応援」「100年健康」「防災プロジェクト」を柱とし、中学生の給食費無償化や産後ケア拡充、重層的支援体制の整備など、市民の生活向上に資する施策が多く含まれている。防災・防犯対策も強化され、大規模水害対策や道路陥没防止のための調査も迅速に進められる。また、税外収入確保や情報システムの効率化にも注力し、財政の健全化に配慮した予算。市民生活を支える施策が適切に構成されていることから賛成する。

予算　議案第44号　令和７年度戸田市水道事業会計予算　　可決（賛成19人 反対５人）

反対　日本共産党戸田市議団　本田　哲 議員

水道料金が平均33.66%引き上げられ、市民や事業者の負担は約5.8億円増加する。物価高騰が続く中、この値上げは生活をさらに圧迫し、公衆衛生の維持にも影響を及ぼしかねない。水道法では「清浄で低廉な水の供給」を目的とし、地方自治法も「住民福祉の増進」を基本としている。財政調整基金に38億円を積み立てる余裕がある本市は、一般会計からの繰入れなどで市民負担を軽減すべきであり、市民の命と暮らしを守るため本予算に反対する。

賛成　戸田の会　野澤　茂雅 議員

本市の水道料金は28年間据え置かれ、経営は厳しい状況にある。このままでは老朽化した施設の更新や耐震化が困難となり、災害時の断水リスクが高まる。水道事業は独立採算が求められ、現世代が適切に負担を分かち合うことで、将来世代への過度な負担を避ける必要がある。今回の料金改定は、県内平均を下回る水準に抑えられ、激変緩和措置も講じられている。持続可能な水道運営のため、適正な負担を確保する本予算は、市民の利益につながるものと考え賛成する。

請願陳情　今定例会では１件の請願と２件の陳情が提出され、委員会にて審査した結果、いずれも継続審査となりました。

◇請願第１号（令和７年）　日本政府に核兵器禁止条約への参加・署名・批准をするよう意見書の提出を求める請願　継続審査
◇陳情第１号（令和７年）　市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取組についての陳情　継続審査
◇陳情第２号（令和７年）　「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める陳情　継続審査

意見書　議員提出議案として意見書２件を可決し、国・政府に提出しました。

◇性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書
◇若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書　《結果》いずれも可決（全会一致）

人事　◎戸田市教育委員会委員
長道（ながみち）　修（おさむ）氏（再任）
《結果》同意（全会一致）

委員会の審査から

総務常任委員会

市長公室・危機管理防災課・企画財政部・総務部
会計課・消防・議会事務局・行政委員会事務局

【職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例】

委員　子育て部分休暇を新設することとした経緯は。

執行部　職員アンケートでの意見を踏まえ、従来からある育児休業法に基づく部分休業を補完するものとして、働きながら子育てができる環境を整備するために実施するものである。

【令和７年度予算】

委員　消防吏員における大型自動車運転免許の取得状況と目標の取得率は。

執行部　現在の取得率は58.5%であり、令和７年度から免許取得に係る半額補助を実施していき、今後５年間で県内平均の70%を目指していきたい。

委員　職務に尽力するにあたり取得する免許であるため、全額補助も検討してほしい。

委員　平和首長会議国内加盟都市会議総会への市長の出席に向けた動きは。

執行部　令和７年度は、４年に１度、広島市・長崎市で交互に開催されている平和首長会議総会が開かれる年であり、８月に長崎で開催される会議への出席に向けて調整を進めている。

はしご車などの運転には大型自動車運転免許が必要

文教・建設常任委員会

都市整備部・教育委員会事務局

【令和７年度予算】

委員　喜沢の歩道橋撤去工事のスケジュールは。

執行部　順調に進めば、小学校の夏休み期間中に撤去を行い、10月には交差点を竣工予定である。

委員　前谷馬場線における工事の進捗状況は。

執行部　中央通りから新曽柳原交差点までの第１工区は、電線共同溝の整備まで完了しており、新曽柳原交差点から市役所南通りまでの第２工区は、令和８年度を目標に用地買収を進めていく。

委員　中学校武道場のエアコンの設置予定は。

執行部　２校に、試験的にルームエアコンをレンタル設置し、効果を検証していく。

【令和７年度新曽第一土地区画整理事業特別会計予算】

委員　今後の調整池整備の見通しは。

執行部　笹目川沿いの２号調整池は令和８年末完成予定。次は、芦原小学校東側の４－１号調整池を計画している。また、戸田翔陽高校グラウンドの４－３号調整池は今後の維持管理を考慮し、位置変更を予定しており、スポーツセンター北側の５号調整池は、集約する方向で検討を進めている。

拡幅及び電線共同溝整備の工事が着々と進んでいます

総務委員会
文教・建設委員会
健康福祉委員会
市民生活委員会

議案や請願・陳情などは各委員会に付託され、慎重に審査されます。
その経過と結果について、3月26日の本会議で各委員長から報告がありました。
ここではその概要をお伝えします。

健康福祉常任委員会

健康福祉部・こども健やか部・市民医療センター

【令和６年度市民医療センター特別会計補正予算】

委員　内科医１人の欠員が続く理由は。

執行部　募集は続けているが、民間の診療所より報酬の面で劣り、駅から離れた立地に弱みがあると推察される。

委員　市内在住の潜在医師に積極的な働きかけを。

【令和７年度予算】

委員　重層的支援体制整備事業に係る委託内容は。

執行部　相談業務に５年以上従事経験を有する専任ケースワーカー１人を配置し、相談支援やアウトリーチのほか、重層的支援に関する各窓口への周知や研修も行う。

委員　令和６年３月から支給を開始した「とだ保育士応援手当」に対する保育園の運営法人や保育士の反応は。

執行部　アンケートの結果、人材確保につながったと答えた法人が約62%、手当に満足と答えた保育士が約90%だった。保育士不足解消に向け、継続していきたい。

委員　東部福祉センター体育室の空調および天井の改修に関する工事スケジュールは。

執行部　令和7年度に設計し、令和8年度に工事を行う予定。空調の入らない令和7年の夏はスポットクーラーをレンタルし、安全性を担保する。

工事が予定される東部福祉センター体育室

市民生活常任委員会

市民生活部・環境経済部・水安全部

【文化芸術推進条例】

委員　文化芸術の推進に当たって、条例に財政面の考え方を規定しているか。

執行部　検討委員会での意見を踏まえ、財政上の措置を講ずることを規定している。

委員　将来的に形だけのものにならないよう財政面からも支えてほしい。

【令和６年度補正予算】

委員　令和６年度の戸田ふるさと祭りは台風により中止となったが、気候を考慮し時期を変更する考えは。

執行部　熱中症のリスクもあるため、時期の変更の可能性を検討している。

委員　新住民が多い本市で郷土愛を感じられる盆踊り的な発想から始めた歴史があるので、郷土愛の部分は残しつつ、新しい視点で祭りを盛り上げてほしい。

【令和７年度予算】

委員　ゼロカーボン推進補助金の変更点は。

執行部　個々の補助金を一本化し、太陽光発電システムや電気自動車の導入、省エネ家電の買い換え補助など複数のメニューを用意している。また、買い換え後の事後申請を可能とし、使いやすい補助金になる。

戸田ふるさと祭りの開催時期の検討とさらなる盛り上がりを

各派代表者が市長に聞く！

総括質問

総括質問とは、新年度の施政方針に対する質問で、２人以上で構成する会派による代表制質問のことです。

今定例会では、３月５日の本会議において、５人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考えをただしました。

ここに掲げたのは、その質問・答弁の大要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているＱＲコードから、各議員の総括質問の録画配信映像をご覧いただけます。

JR沿いの荒地は市民ニーズに合った活用を

JRと協議し、進めていく

戸田の会
酒井（さかい） いくろう 議員

録画配信

議員　埼京線沿いの荒地（環境空間）の活用にあたり、例えばJR側に十分な側道整備のための土地提供を求め、市側は整備費用の負担や接続道路の建設を行うなどの役割分担が考えられる。JR側としっかり連携し、市民にとって価値の高い活用方法を。

市長　環境空間沿線については、本市が目指すまちづくりと整合が図られるようJRと協議を進める。

「健康づくり」は、発想の転換を！

議員　スポーツセンターの昼間の時間帯は、シニアの利用を無料とすることで、施設にとっては利用者の少ない時間帯の集客となり、市にとっては運動するシニアが増えて医療介護予算の削減によりお釣りがくる。同じ発想で、tocoバスの昼間の無料化も良い。利用者負担の原則は分かるが、自由な発想により３者にメリットのある政策となる。

市長　健康情報を広く口コミで発信し、健康リテラシーを底上げする健幸アンバサダー制度を実施する。

美笹中学校、西部福祉センターの建て替え

議員　美笹中、西部福祉センターは地域随一の貴重な公共施設。建て替えは100年に１度のチャンスなので、地域課題の解消を同時に検討すべき。

市長　検討部会、市民ワークショップを開催してきた。地域ニーズや「美笹中の生徒数の見通しや今後のプール・体育館の建て替えを考慮して一体的に検討する」という考えを含め、検討を進めていく。

埼京線沿いには広大な荒地（環境空間）が40年以上放置されている

物価高騰の影響は予算に反映されているか

考慮して効果的に配分を行った

政策 TODA
遠藤 英樹（えんどう ひでき）議員

録画配信

議員 名目上の予算規模は増大しているが、コロナ禍以降の急激な物価水準の上昇を加味すれば、本市としてできることが増えている訳ではなく、安易な予算の増加は許されない。一方、金額が変更されていない予算は実質的に削減されている。このような視点は令和７年度予算に反映されているか。

市長 物価高騰による実質的な住民サービスの低下や、各事業における予算が過大となることがないようにするため、部局横断的な議論を行うなど、事業の精査や効果的な予算配分に努めた。

議員 厳しい時代においても、市民と市内企業がしっかりと納税してきてくれたことが、本市の名目上の予算規模の増大を支えてきた。この事実に応えるため、公平で丁寧な予算の在り方を堅持してほしい。

戸田橋花火大会について

議員 大会予算はコロナ禍前の約 6,500 万円から増加し、令和７年度は約１億６千万円が計上されている。市民の命と暮らしに直結する水道料金の値上げなど、市民の負担が増えている現状を踏まえれば、花火大会において安易な予算の増加は許されない。どう考えるか。

市長 物価高騰の影響があるが、一層の経費削減を図るとともに、有料席の増加や協賛金の獲得、新たな収益確保策などにより、歳入を確保し、市からの補助金をできる限り削減する。

合理的な予算で、末永く続けていきたい花火大会

自宅用防犯カメラ設置などの補助について伺う

２分の１上限に２万円の範囲で補助

公明党
竹内 正明（たけうち まさあき）議員

録画配信

議員 これまで見守り防犯カメラの創設や特殊詐欺対策などを訴え実現してきた。さらなる安心安全のまちづくりに全力を尽くしていく。自宅用防犯カメラ設置などの補助について伺う。

市長 「闇バイト」で集められた若者による強盗事件の報道を受け、市民の防犯意識が高まっている状況に対応し、居住する戸建て住宅の防犯設備を購入する市民を対象に、購入費用の２分の１を上限額２万円の範囲で補助する。より一層の市内の防犯力の向上を図り安全安心な市民生活の実現を目指す。

学童保育における医療的ケア児の受け入れ

議員 我々公明党は医療的ケア児を本市議会で初めて取り上げた経緯がある。保育園は入園可能となり皆さまに感謝する。学童保育における医療的ケア児の受け入れに関する補助制度の整備について伺う。

市長 令和４年度から保育園において受け入れ体制を整備してきた。令和７年度から民間学童保育室で医療的ケア児を受け入れる際、必要な施設改修や備品などの設置について補助を行い、体制を整えていく。

令和7年度から自宅用防犯カメラ設置等の補助がスタート

小学生の給食費無償化、令和８年度から実施を

政府の動向を注意深く確認する

日本共産党戸田市議団
本田 哲（ほんだ てつ）議員

録画配信

議員 中学生の給食費無償化が４月から実施される。当市議団は、市民と共に無償化の早期実現に取り組んできており、大いに評価するものである。さらなる子育て世帯への負担軽減として、小学生の給食費無償化を令和８年度から実施すべきではないか。

市長 学校給食費無償化は、子育て世帯への経済的負担の軽減を目的に、教育費の負担が大きい中学生を対象に、令和７年度から恒久的に実施する。小学生の給食費無償化は、現在、政府において令和８年度を念頭に実施予定とのことから、その動向を注意深く確認していく。

小児精神外来の予約拡大を

議員 市民医療センターにおいて、小児頭痛、小児起立性調節障害の小児専門外来枠が拡大されることを大いに評価する。一方、小児神経外来の予約枠拡大の声も多く寄せられている。拡大すべきではないか。

市長 小児頭痛、小児起立性調節障害は、医師の診療体制の充実を図り、予約枠を拡大する。小児神経外来は、予約枠拡大に向け引き続き検討する。

番匠免公園の改修内容は

議員 番匠免公園の改修内容は。

市長 番匠免公園がある美女木８丁目にお住いの方々とワークショップを３度開催した。ボール遊びができる広場などの動的ゾーンと、新たに噴水広場を整備する静的ゾーンの２つのゾーンを整備する。

小児外来拡大に取り組む市民医療センター

スポーツセンターの建て替えと環境空間の活用

ＪＲと土地交換に向け協議中

平政会
榎本 守明（えのもと もりあき）議員

録画配信

議員 スポーツセンターの建て替えについて、令和６年度に引き続き基本構想の策定をするとのこと。その進捗状況と、特にスポーツセンター脇の環境空間の活用という視点でどのような方向性で進めているのか伺う。

市長 スポーツセンター建て替えは令和６年度から７年度までの２年間で基本構想の策定を進めており、令和６年度はニーズ調査や関係団体へのヒアリングなどを実施した。また、環境空間は、市の所有地および戸田市土地開発公社の所有地と東日本旅客鉄道株式会社が所有する環境空間との土地交換の実現に向けた協議を進めている。

前谷馬場線の拡幅整備と雨水対策は

議員 戸田駅に通ずる「都市計画道路前谷馬場線」の拡幅の整備状況と今後の計画について、特に、雨水対策を含めた一体的な整備について伺う。

市長 都市計画道路前谷馬場線の拡幅整備について、令和７年３月末時点の用地取得率は約 74％の見込みで、令和７年度は 90％以上を目指す。雨水対策について、前谷馬場線と接続する新曽中央地区内の市が管理する道路においては、短時間の集中豪雨で道路上に雨水が溜まることが見込まれるため、現地の状況を確認し必要に応じて改善を図る。また、「電線共同溝を整備すべき道路」に指定する。

土地交換の実現に向けた協議が進められている

そこが聞きたい！ 一般質問

議員は、毎年３月、６月、９月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、18人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の大要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているＱＲコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧いただけます。

投票率アップを

録画配信

つぶやき
これからも市民の声を市政に届けます

戸田の会
宮内（みやうち） そうこ 議員

Q 市内３駅のすべてに期日前投票所設置を

A 多くの課題があるが研究していく

議員　今回の市議選の期日前投票者は約１万5,000人を超え、全投票者の約３人に１人以上が利用した。市内３駅に投票所を設置しては。

行政委員会事務局長　戸田駅前と北戸田駅前の期日前投票所の設置には多くの課題があるが、引き続き、研究していく。

議員　市内３駅の乗降客数は、14万人を超える。利用者は非常に多く、仕事帰りに駅前で投票できれば、さらに投票率がアップするため、戸田公園駅前行政センターに加えて、戸田駅前、北戸田駅前での期日前投票所の設置を要望する。

市内3駅に期日前投票所の設置を

Q 市役所の安全対策・防犯対策を

A 緊急時の対応力向上に努めている

議員　他自治体での事件などから、市民や職員の安全、プライバシーの侵害が懸念されるが対策は。

総務部長・危機管理監　防犯カメラ、さすまた、携行型拘束網展開装置、催涙スプレーを設置している。今後も職員の安全確保、避難を第一優先に協議していく。

その他の質問

Q あいパルの駐車場代を障がい者は無料に。

A 利用者間の公平性の観点からご負担いただく。

子どもの居場所

録画配信

つぶやき
子どもの居場所づくりを優先に！

公明党
三輪（みわ） なお子（こ） 議員

Q 子ども食堂の開催ができなくなるのか

A 施設管理などに係る人材の確保が課題

議員　福祉保健センター調理実習室は現在、子ども食堂の開催場所となっている。福祉保健センター条例改正によって土日が休館日となって子ども食堂が開催できなくなると聞いている。場所の提供側と利用者側と双方の目的が達成できるよう話し合いができないか伺う。

こども健やか部次長　休館日の利用について、施設管理などに係る人員の確保が課題として生じてきている。来年度以降の実施は、現時点で未定となっているが、利用者側のニーズに沿うよう、社会福祉協議会とともにアドバイザーやネットワーク団体などと積極的に話し合いを進めていく。

議員　来年度以降も継続して、福祉保健センターの調理実習室を使用できるよう要望する。

こども食堂ご案内のチラシ

Q 野球場外への落球の対応は

A 高さ15メートルの防球ネットを設置する

議員　北部公園の野球場内から飛んでくるボールが野球場外で公園内を散歩する人に当たるという相談を数回受けている。その対応について伺う。

環境経済部長　公園利用者の安全対策として、令和７年度、内野スタンド外側に約15メートルの防球ネットを設置する。

不法外国人対策

録画配信

つぶやき
不法外国人への取り締まりを求める

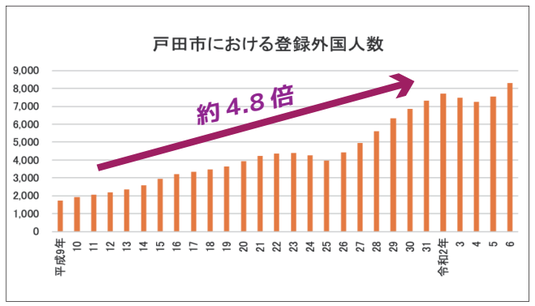
保守の会
河合（かわい） ゆうすけ 議員

Q 移民政策に対する立場は

A 賛成か反対かは答えかねる

議員　不法移民対策を市として強化すべきであると考えられるところ、移民拡大政策について市長の見解を問う。クルド人などの事件で話題になっている川口市においても年々外国籍の住民は増加しており、市民からは、「外国籍の住民が増えることについて治安の面から不安を感じる」との声が多くある。外国人を過度に増やしすぎて、この国のアイデンティティを失ってはいけない。この国には2000年、3000年とかけて、我々の祖先が少しずつ築き上げてくれた最高の治安・環境がある。我々は世界最高の環境をつくれる世界一の民度を誇る民族、日本人である。この最高の環境を簡単に我々の世代で失ってはならない。それを守り、下の世代に継承していかなければならない。だから今こそ「保守」なのである。しかしそれが今まさに壊されようとしている。戸田のまちがどの道を歩むのか。多文化共生という名の左の道か、それとも治安を守る保守、右の道か。市長は現状の移民拡大政策について賛成の立場か、反対の立場か。すなわちこれ以上外国人を増やすべきと考えているか。それとも減らすべきと考えているか。

市長　移民拡大政策に賛成か反対かは答えかねる。



憩いと交流の場

録画配信

つぶやき
これから４年間しっかり励んでまいります！

戸田の会
小沼（こぬま） さゆり 議員

Q 戸田公園駅前高架通路の実証実験結果は

A アンケート調査結果はおおむね好評

議員　令和６年３月から、戸田公園駅西口駅前高架通路においてベンチやストリートピアノなどを設置し、市民の憩いの場として有効活用する実証実験を行っていた。結果や本格運用について伺う。

都市整備部長　実証実験に関するアンケート調査結果はおおむね好評であったことから、同様の活動を行いたいとのお話しを頂いた際には「道路の占用の許可」が行えるよう準備を進めている。

Q 市内小学校金管バンド復活の課題は

A 指導者の確保や運営面の負担が大きい

議員　現在市内の小学校金管バンドが多く休止していると聞いている。子供たちにとって小学校の頃から楽器に触れられる貴重な機会であり、歴史ある金管バンドの復活を望む声が数多くある。復活に向けての課題は。

教育部長　平成 31 年に出された国の働き方改革の指針において、教師の勤務時間外に行う練習や指導の削減、見直しが求められている。中でも金管バンドは指導者の確保や運営面など負担が大きかった。

議員　地域全体で子供たちが音楽文化や芸術に触れられ学べる環境づくりを。

子供たちに豊かな音楽体験を

福祉防災と避難

録画配信

つぶやき
福祉避難所を知っていただくための取り組みを

戸田の会
佐藤（さとう） 太信（たかのぶ） 議員

Q 当事者を含めた福祉避難所訓練の実施を

A 訓練の実施方法などを検討する

議員　能登半島地震では、介護が必要な高齢者や障害者ら「要支援者」を受け入れる福祉避難所の開設がなかなか進まなかったとのこと。水害や地震災害の人的被害は、これまで高齢者や障害がある人たちに集中しており、災害関連死をなくす取り組みが必要。「避難行動要支援者避難支援制度」、「福祉避難所」の現状と課題を伺う。①避難行動要支援者避難支援制度の現状は②ケアマネジャーなどによる専門職を活用した個別避難支援プランの作成を③福祉避難所は、高齢者や障害者など避難所生活で特別な配慮を必要とする人を受け入れ対象としている。運営について当事者や関係者を含めた声を聞き、備蓄の増強や訓練の実施を。

危機管理監　①令和６年４月１日現在の対象者数は１万 5,010 人に対し、登録者数は 309 人②関係部局と連携し、福祉専門職の関わりについて調査研究する③さまざまな事情を持つ人に特化した備蓄品や意見を聞くことは重要である。関係部局と連携し、訓練の実施方法などを検討する。

議員　福祉防災に関するガイドライン作成などにより、市として業務の効率化、職員の負担軽減につながる。要支援者に必要な支援が届くような取り組みを進めるよう要望する。

市職員による福祉避難所訓練

物価高騰対策

録画配信

つぶやき
戸田市の豊かな財政で、市民生活に潤いを！

日本共産党戸田市議団
むとう 葉子（ようこ） 議員

Q 市民生活や事業運営への支援を

A バランスを考えながら検討する

議員　物価高騰に賃金の値上げが追い付いていないことや年金額が少ないこと、また事業者からも運営が厳しいとの声がある。市民生活や事業運営への支援を①上下水道料金基本料金の減免を②敬老祝品の増額を③運送業者に対するガソリンなどの補助を④保育園・幼稚園の給食食材費への支援を⑤こどもの居場所事業（ボランティア団体）に対する支援を。

各部長　①減免の実施は困難②高齢者施策全体のバランスを考えながら検討する③県が運送事業者への補助を実施予定④県の補助事業の活用を検討する⑤こどもの居場所ネットワークで企業と団体の橋渡しを行う。

議員　長引く物価高騰で市民は疲弊している。①市民や市内事業者全体にいきわたる支援を②高齢者が健康を保つための支援を③他市を参考に独自の上乗せを④補助する場合は円滑な給付を⑤ボランティア団体の声を聞き課題解決を要望する。

物価高騰で何を切り詰めたらいいのかわからない！！

その他の質問

Q tocoバスの高齢者・障害者への運賃無料化を。

A 公共交通機関の経営と密接に関わるため慎重に判断していく必要がある。

かぎ預かりサービス

録画配信

つぶやき
素早い対応が可能なシステム構築を！

りっけん戸田
小金沢（こがねざわ） 優（まさし） 議員

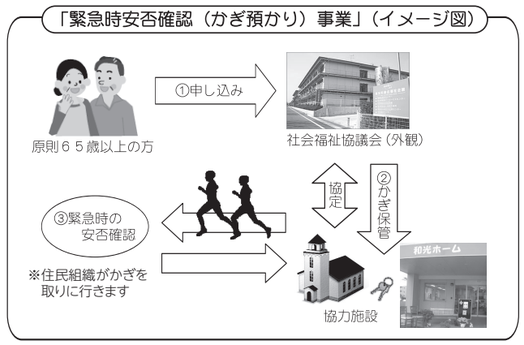
Q 福祉施設と連携したサービスの導入を

A 高齢者緊急時連絡システム事業で対応

議員　和光市では高齢者を対象として一つのマンションと社協、福祉施設が連携した鍵の預かりを行っており緊急時の対応にも成果を上げている。見守りの一環として有効だが、市の見解を伺う。

健康福祉部長　緊急時安否確認事業は、社協と協定を結んでいる高齢者施設などが同意を得たマンション住人の鍵を保管し、緊急時などにマンション住民組織が協定先の施設に鍵を取りに行くことができる。住民組織の相互理解や合意形成、協力施設との関係構築などが必要となるが、見守りサービスとして一定の効果があると考える。本市における高齢者の見守りサービスとして、緊急通報できる機器を無償で貸与する「高齢者緊急時連絡システム事業」を実施しており、基本サービスとなる緊急通報や月１回の「お伺い電話」に加え、委託事業者がキーボックスの暗証番号を記録し、救急要請時に消防へ伝達する対応も行っている。

議員　高齢者緊急時連絡システム事業と組み合わせて活用できるので、導入の検討を要望する。



社協、福祉施設、民間の連携がポイント

その他の質問

Q 市職員地域手当の支給割合見直しへの対応は。

A 人材流出防止のためにも現行支給率を維持。

定住率の向上

録画配信

つぶやき
緊張の初議会！
市民主役のまちづくりを

戸田の会
辺見（へんみ） 智子（ともこ） 議員

Q 奨学金返還支援で定住率向上を

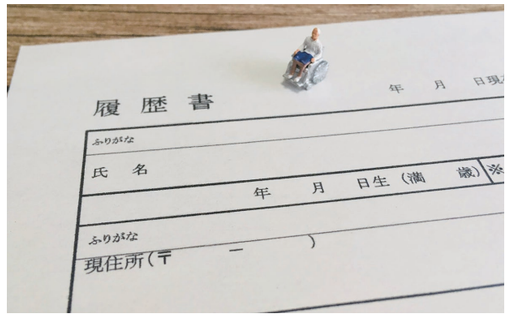
A 多様なニーズに応じた支援策を検討する

議員　本市は市外通勤者が多く、定住率向上が課題である。市内就労環境が整えばワークライフバランス向上や人材不足解消になるが現状の施策は。

環境経済部長　求職者に対する就労支援では、就職支援セミナーや職業相談、キャリアデザイン相談などを実施。起業支援では商工会と連携し、創業セミナーや個別相談を実施している。引き続き、多様なニーズに応じた支援に取り組んでいく。

議員　奨学金返還支援が地元就職促進に有効と考える。本市でも導入を検討すべきでは。

環境経済部長　奨学金返還支援は定住促進や地元企業の人材確保につながる施策と認識している。先行自治体の事例を参考に調査研究を進める。



本市では就労支援に力を入れています

Q 学力格差拡大を防ぐため学習支援施策は

A 他市の取り組みを参考に調査研究を行う

議員　物価高騰で塾や習い事利用が難しい家庭が増加。学力格差拡大を防ぐための学習支援施策は。

こども健やか部次長　低所得世帯への学習支援を実施し、高校生まで対象を拡大。４月に東部福祉センターに新たな学習支援施設を増設。所得制限のない習い事支援は財政負担が大きく現時点では困難だが、他市の事例を参考に調査研究を進める。

子供への性暴力とDBS

録画配信

つぶやき
今、子供たちが性暴力の危機に直面している！

戸田の会
野澤（のざわ） 茂雅（しげまさ） 議員

Q 子供に対する性暴力防止策は

A 研修および施設確認の徹底を繰り返し指導

議員　近年、子供に対する「性暴力・性犯罪」が増加傾向にある。本市の性暴力防止策を伺う。

教育部長　県教育委員会作成の不祥事根絶防止プログラムなどを活用し、校内の「倫理確立委員会」などにおいて教員研修を定期的に実施している。

こども健やか部次長　性暴力防止に関する研修などを開催し、性暴力に関する正しい認識や未然防止策などの理解を深める取り組みを実施している。

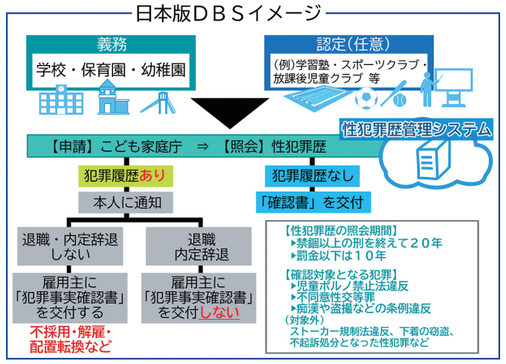
議員　教員・保育士の任用に際し、公的情報を参照し任用の判断に活用しているか。

教育部長　採用権者である県教委が、官報情報検索ツールを使用し、採用希望者の教員免許状の失効・取り上げ情報を確認している。

こども健やか部次長　保育士登録を取り消された者などの情報ＤＢの活用が義務付けられたことから、保育士の任命または雇用の際に確認している。

議員　性暴力・性犯罪を防ぐためには、定期的な研修と施設設備の確認の徹底、子供向け教育啓発活動、相談支援体制、学校・地域での防犯体制、再犯防止・監視体制の強化が必要である。また、今後、犯罪者を任用させないための「日本版ＤＢＳ」（性犯罪歴管理システム／ 2026 年中に施行予定）の有効活用を進めていただきたい。

日本版ＤＢＳイメージ



グローバル教育

録画配信

つぶやき
偏見・差別のない
学生・学校生活へ

日本共産党戸田市議団
花井（はない） あきこ 議員

Q グローバル教育推進の本市での取り組みは

A 全小中学校にALTを配置している

議員　国では、グローバル人材育成推進を目指し、「せかい×まなびのプラン」を掲げている。本市でも多様性が高まり互いを尊重し合う大切さを学び合っている。グローバル教育推進の取り組みは。

教育部長　国際社会で活躍できるとだっ子の育成に向け、学習指導要領にのっとり取り組んでいる。小学校から、生きた英語にたくさん触れられるように、全小中学校にＡＬＴを配置している。

議員　今後も異文化の価値観を受け入れ日本の文化も大切にし、子供たちに偏見や差別が生まれない学生・学校生活に導いてほしいと要望する。

Q 美女木２丁目会館の投票所再設置を求める

A 再設置は困難であると考える

議員　以前美女木２丁目会館で投票していた方から複数の厳しい意見がある。再設置しては。

行政委員会事務局長　さまざまな基準を踏まえ投票所を設置している。また、運営経費の増加が見込まれることから、再設置は困難である。

旧投票所の美女木２丁目会館

その他の質問

Q ＴＮＲ※活動の補助金の増額を。

A 今後の申請状況など動向を注視し、検討する。

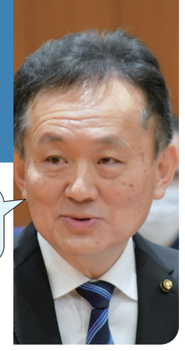
※ＴＮＲ活動… 野良猫を捕獲して不妊手術を行い、元の場所に戻すことで野良猫の数を減らす取り組み

道路地下インフラ

録画配信

つぶやき
地下インフラの重要性、管理を徹底せよ！

政策 TODA
古屋（ふるや） としみつ 議員



Q 地下インフラ損傷時の報告義務を

A 許可条件への追記などを検討

議員　把握している地下インフラの種類は。

都市整備部長　上水道、下水道、工業用水、電力、ガス、電話・通信などを把握している。

議員　現在の平面的管理ではなく、視覚的に分かりやすい３Ｄ、立体的な図面での管理が必要では。

都市整備部長　国土交通省の実証実験の動向を注視する。

議員　道路を掘り起こす工事は増えている。地下インフラ損傷時の事業者へ報告義務を課すことが必要では。

都市整備部長　道路占用許可の許可条件への追記などを検討する。

笹目北町ＯＫストア付近での水道管破裂復旧工事

Q 笹目１丁目火災で到着遅延の理由は何か

A 喜沢南の火災に全隊車両が出動中のため

議員　笹目１丁目の火災の現場到着まで時間がかかった理由は。

消防長　同時間帯に発生した喜沢南での火災に市内消防全隊の消防車両が出動中であったため。

議員　今回の事例を教訓に同時間帯に火災が発生した場合の対応を検討していただきたい。

水道料金値上げ

録画配信

つぶやき
戸田市の豊かな財政を
今こそ生かせ

日本共産党戸田市議団
本田（ほんだ） 哲（てつ） 議員

Q 一般会計を繰入れ値上げ分の負担回避を

A 公営企業法の規定などを踏まえると困難

議員　本市は、令和７年４月から水道料金を平均33.66%値上げする。物価高騰で生活の厳しさが増している市民、事業者には大変重い負担になると考える。①令和７年度の値上げ総額は②生活保護受給者などへの減免規定の創設を③一般会計を繰入れ、今回の水道料金値上げ分の負担回避をすべきではないか。

水安全部長　①本料金改定に伴う収益増は、５億8,236万6,000円と推定している②生活保護受給者などへの減免は、他の水道使用者の負担が増加することにもなることから、減免規定を設けることは考えていない③公営企業法の規定などを踏まえると困難である。

議員　一般会計からの繰入れを視野に入れた減免規定の創設を求める。水道事業は、料金収入などで事業を行う独立採算制が原則となっているが、例外的に一般会計から公営企業会計への経費を支出することができ、基準外繰入金を活用できると考える。コロナ禍では、国の交付金に一般会計からの繰入れを上乗せし、上下水道基本料金の減免が実施された。一般会計からの繰入れは可能であり、市民の命とくらしを守るべきと考える。

水道料金を引き上げる戸田市

若い世代の声

録画配信

つぶやき
成人式の翌日が平日って
つらくないですか？

公明党
三浦（みうら） のぶお 議員

Q 成人式～はたちの集い～開催日の再考を

A 参加者などへアンケート調査を実施する

議員　成人式の開催日程について、本市では祝日に当たる成人の日の月曜日に開催されているが、開催日を成人の日ではなく日曜日に開催する案について見解を伺う。

こども健やか部次長　多くの関係者に影響がでる可能性があることから変更することは難しい状況ではあるが、成人式対象者、はたちの集い実行委員会の委員、関連事業者の方々の声を幅広く聞きながら、市としても研究する。

議員　18歳や19歳など、はたちの集いに今後参加する年齢層やその家族も含めてアンケート調査を実施すべきと考えるが、見解を伺う。

こども健やか部次長　令和８年１月に成人式対象者へのアンケート調査を実施、検証する一方で、より満足度の高い成人式とするため、実施方法などについての意見聴取については検討していく。

より満足度の高い成人式に

その他の質問

Q 保育士の採用活動全般に活用できる新たな補助金制度の創設を。

A 補助金創設は困難だが、現行の保育士確保策の検証も含め、効果的な事業を検討していく。

高齢者支援

録画配信

つぶやき
高齢者の方も安心して
暮らせるように

公明党
石川（いしかわ） 清明（きよあき） 議員

Q 「終活情報登録伝達事業」の実施を

A 終活情報登録伝達事業含め調査研究する

議員　身寄りのない高齢者への支援の現状は。

健康福祉部長　地域包括支援センターにおいて各種相談を受けており、亡くなった後の不安や手続きなどへの相談は、成年後見制度、遺言、死後事務委任契約についての説明や、法テラス、葬儀社、ＮＰＯ法人、社会福祉協議会などが提供するサービスの案内をする支援を行っている。

議員　「終活情報登録伝達事業」の実施を。

健康福祉部長　「身寄りのない高齢者が抱える生活上の課題に対応するためのモデル事業」の動向を注視し、終活情報登録伝達事業を含め、引き続き調査研究していく。

横須賀市の終活情報登録伝達事業のパンフレット

その他の質問

Q 熱中症による高齢者の健康被害を予防する、新たなエアコン購入費用の助成制度を導入してはどうか。

A 県や近隣自治体の動向などを注視しながら研究する。

市内企業への支援

録画配信

つぶやき
物流業は社会を支える重要な
インフラです

政策TODA
小山（こやま） 大輔（だいすけ） 議員

Q トラック事業者に対して燃料費の補助を

A 支援金が受け取れるよう周知に努める

議員　燃料費の高騰でトラック運送事業者の経営は大変厳しく、物流事業者にとっては大きな負担になっている。トラック事業者に対する燃料費補助について市の考えを伺う。

環境経済部長　燃料価格の高騰の影響を緩和するため、県がトラック運送事業者に対する支援を実施する予定。そのため、市ではトラック事業者に対する追加支援は予定していないが、県の緊急支援が決定した後、市内対象事業者に対して情報が行き届き、支援金が受け取れるよう周知に努める。

議員　新たに人を採用するにしても、事業者にとってはコストを捻出するのが厳しく、事業の継続もままならず倒産・廃業に追い込まれる事業所が出てくると考えるが、市内企業の人材確保について市の考えを伺う。

環境経済部長　市内企業の人材確保や求職者の就職促進については、埼玉労働局と雇用対策協定を締結し、雇用対策を市と国が一体的に実施している。戸田市商工会や関係機関とも連携しながら市内企業の人材確保に取り組んでいく。

公益通報

録画配信

つぶやき
内部からの声を守る

政策 TODA
そごう 拓也（たくや） 議員

Q 通報制度の改善策は

A 保護と公正を両立

議員　通報窓口が人事課のみの設置で、職員に心理的抵抗があると考える。外部窓口設置も検討すべきではないか。

総務部長　設置は心理的ハードルを下げる利点がある一方、匿名性で調査が難しくなる面もある。制度趣旨や他自治体の状況を踏まえ調査研究する。

議員　通報委員が幹部職員中心であり、独立性・客観性に問題がある。第三者機関の参画を考えるべきではないか。

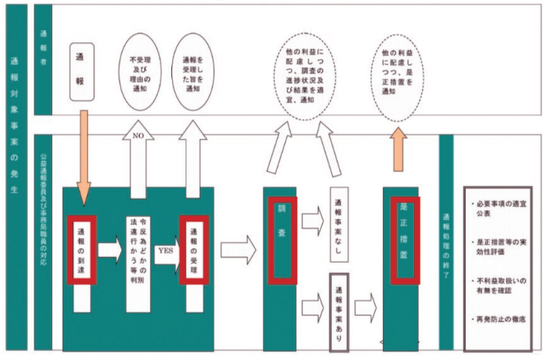
総務部長　公益通報窓口は秘匿性確保のため人事課に設置している。他部局や外部委員を入れると秘匿性が保てない恐れがあり、通報者保護に影響が出る可能性がある。第三者機関の参画については、他自治体の例も踏まえ研究する。

議員　通報者への不利益取り扱いに関して、事実確認方法、認定基準、具体的措置を伺う。

総務部長　不利益取り扱いは許されない。申し出があれば周囲への聴取などで事実確認し、速やかに対応する。過去に不利益取り扱いの事例はないが、保護措置を職員に周知徹底する。

市長　通報制度は違法行為抑止の重要な仕組みであり、本市は適切に運用できている。外部窓口設置については県内の状況も踏まえ研究する。

＜職員の公益通報に関する通報事案の処理 フローチャート＞



tocoバス

録画配信

つぶやき
現状維持ではいられない。
改善への１歩を！

戸田の会
矢澤（やざわ） 青河（はるか） 議員

Q 買物などニーズに沿った利便性向上を

A 協議会の議論などを踏まえ検討を進める

議員　toco バスの令和５年度の赤字額は１億 4000 万円以上。要望の多い逆回りにはバス１台に運転手１人と単純に倍の費用がかかり、利用者を増やすバス無償化などの施策は、路線バスとの運賃格差を広げ民間圧迫になりかねない。しかしながら、今の赤字額や利用者数を考えると現状のままとはいかず利便性向上は必須。現在、今後の方針を定める地域公共交通計画が協議会で議論されている（令和８年３月策定予定）。和光市では令和３年に策定後、市内循環バスの見直しを進め、令和６年に新ルートでの運行を開始した。本市でも買物・通院などニーズに沿った運行ルートや運行時間の短縮が必要。利便性向上や収支への考えは。

都市整備部長　人件費・燃料費・物価高騰などで運行経費が増加、運賃を極めて低廉な額に据え置いているため改善には程遠い。ニーズはある程度つかめているが、運転手不足を踏まえ協議会の議論などを参考に検討を進める。

議員　美笹地域の利用者が多い西川 62 の廃止を危惧。和光市の見直しでは運賃格差の是正も行った。経営の厳しいバス事業者の状況や支援は。

都市整備部長　西川 62・西川 63・蕨 54 の年間輸送人員がコロナ禍前と比べ各路線 15 ～ 20 万人ほど減少。西川 62 の支援や利用環境改善に取り組む。

▼和光市の市内循環バス見直し

＜バス見直しの基本的な考え方＞
- ○小型バス車両による効率的な運行
- ○1周40～50分以内の小循環ルート
- ○利用状況を考慮したバス停や区間見直し
- ○適正な運賃の検討（民間との運賃格差是正）

＜主な変更点＞
- 1周　1.5時間→50分弱
- ルート　3→5コース
- 便数　23→50便
- 運賃　大人：150→180円　小人：80→90円
  70歳以上or妊産婦：無料→100円

外国人政策

録画配信

つぶやき
５期目がスタート。
今期もがんばります！

戸田の会
酒井（さかい） いくろう 議員

Q 早期に外国人政策の転換を

A 現状どおりの方針で実施していく

議員　市民から外国人について多くのご意見を頂く。市民意識調査の一項目では、外国人に対してマイナスな捉え方が６割を超えており、分断の問題は深刻だ。できる限り早期に、本市の外国人政策を転換する必要がある。移民の多い欧州各国や日本の市町村の一部は、多文化共生を撤回し、受け入れ国への溶け込みを促す「社会統合」へ政策転換している。また、特に問題の多い技能実習生、特定技能外国人などは、事業所を通じ、重点的な対応を行う市町村もあるが、本市の考えは。

市民生活部長　引き続き多文化共生を進める。

環境経済部長　事業所対応は国の役割と考える。

Q 中国製ＡＩを流行らせてはいけない

A セキュリティ対策の状況で判断する

議員　中国製ＡＩが脚光を浴びている。セキュリティが懸念されるが、より大きな問題はＡＩの吐き出す回答が中国政府に検閲された内容である点だ。本市での使用に当たっては基準をつくり、セキュリティ面のみならず、検閲の可能性のあるＡＩは使わない、というルールを定めるべきだ。

企画財政部長　セキュリティ対策の状況により、使用の可否を判断する。

AI の利用には細心の注意が必要

議会を傍聴してみませんか?!

議　会　傍　聴　案　内

議会は誰でも傍聴することができます。
（事前予約不要）

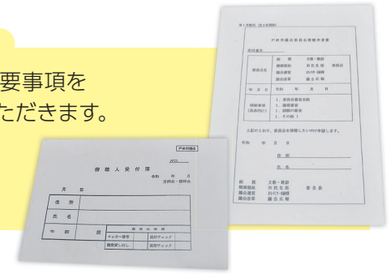
《　傍　聴　の　流　れ　》

STEP 1

【本会議】
市役所８階傍聴受付にお越しください。
【委員会】
市役所６階議会事務局にお越しください。

STEP 2

受付簿に必要事項を記載していただきます。



STEP 3

傍聴の心得を守り、傍聴してください。
会議の途中でも入退場は可能です。

STEP 4

お帰りの際に、傍聴券を職員に返却してください。

その他

直接議場に来ることができない場合には、パソコンやスマホなどで視聴することもできます。

議会録画中継 QR コード

また、議会 SNS からも様々な議会情報を確認することができますのでぜひこちらもご覧ください。

Facebook　Instagram

令和７年戸田市議会年間活動計画

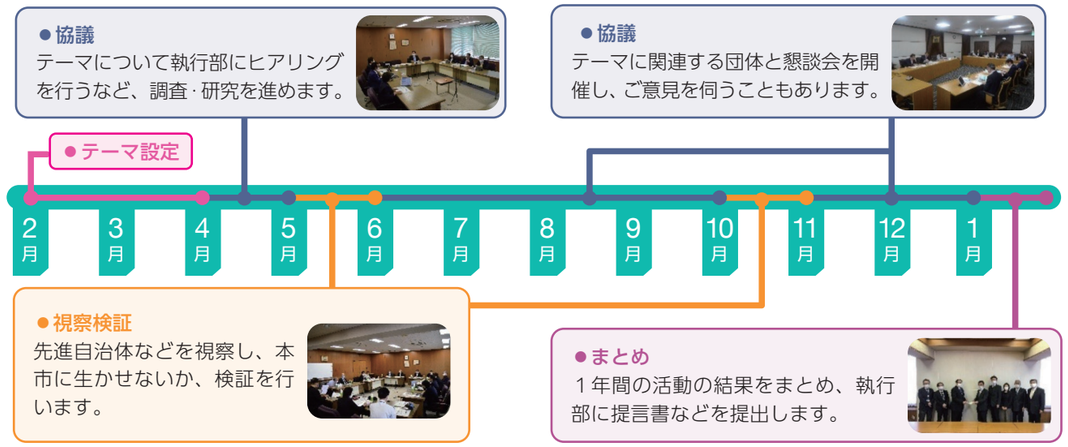
本市議会では、４つの常任委員会における「年間活動テーマ」の取り組みや、議会改革特別委員会での取り組みなどを積極的に行っています。

令和７年も「戸田市議会年間活動計画」を基に活発な議員間討議を行い、執行部に対してさまざまな提言を行っていきます。

過去のテーマなどはこちら

常任委員会の年間活動テーマとスケジュール

委員会名	年間活動テーマ	テーマの背景
総　務	災害対応に向けた体制の整備について	災害関連死の防止、防災に関する人材育成などの観点から調査・研究する。
	戸田市の持続可能な財政運営の調査・研究	将来にわたって本市が持続可能な財政運営を行っていくための調査・研究を行う。
文教･建設	都市整備におけるスマートシティの考え方について	都市整備の分野において、全体を包括的に捉えるスマートシティのような考え方を調査・研究していく。
健康福祉	孤独・孤立対策について	孤独・孤立に悩む人を取り残さないための対策について、調査・研究していく。
市民生活	上下水道インフラについて	上下水道事業の経営状況およびインフラの観点から調査・研究していく。



議会改革特別委員会での主な取り組み

議会の在り方の検討について

本市の持続可能な発展のために、議会としてどうしていくべきかといった視点に立ち、通年議会の導入の検討や、政策立案能力の向上などについて協議予定。

グループワークを取り入れながら活発に議論しています

シリーズ特別編
議員紹介❶

～聞きたい　知りたい　議会のしごと～

議会を知っtoco!（トコ）

１月の選挙を経て、新たな顔ぶれでの４年間が始まった戸田市議会。そこで、皆さまに少しでも議員を身近に感じていただけるよう、普段は議会の仕組みを紹介する「議会を知っ toco」の特別編として、25 人の議員を紹介していきます。

質問は、議会広報委員会が複数用意した中から、議員本人が選んだものに答えていきます。

議席番号 1　花井（はない）　あきこ（日本共産党戸田市議団　１期目）

Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A. 困っている人の力になりたいと思ったため。
Q. 趣味や特技を教えてください。
A. 家族と一緒にボールを蹴ること、ネイル、ヨガ、フットサル、サッカー観戦。
Q. 好きな食べ物はなんですか？
A. ラーメン、パスタ、そば、いちご
Q. 尊敬する人は？
A. 母

家族と一緒にボールを蹴った時の一コマ

議席番号 2　河合（かわい）　ゆうすけ（保守の会　１期目）

いろんな海外の国を見て日本の良さを実感！

Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A. 移民問題が起こっている埼玉で保守が立ち上がらないといけない。
Q. 趣味を教えてください。
A. 海外の旅に出て、外国の環境を知り、日本の良さを実感すること。
Q. これから挑戦したいことは？
A. 戸田（そして日本）を保守・国粋化する！
Q. 決意表明をお願いいたします。
A. 日本人の日本人による日本人のための政治を行う！

議席番号 3　渡辺（わたなべ）　るい（新時代　１期目）

Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A. 母の介護がきっかけで、福祉と介護の充実を目指しています。
Q. 趣味や特技を教えてください。
A. グラップリング（ASJJF TOKYO INTERNATIONAL SPRING CHAMPIONSHIP 2023 優勝）
Q. どんな資格を持っていますか？
A. 小型船舶操縦免許証・テコンドー２段
Q. はまっている（熱中している）ことは？
A. ブラジリアン柔術に熱中しています。年内に試合に出場したい。

駒沢オリンピック公園の表彰台

議会モニター委任状交付式

市民の目が光る！ 市議会モニター、活動開始！

市民の声を議会運営に反映させ、より開かれた議会を目指すため、市議会モニター制度を設けています。議会モニターの皆さまには傍聴・視聴いただき、市民目線でのご意見やご提案をいただきます。いただいたご意見などは円滑な議会運営のために生かしていきます。

題字を書いてくれた人

このたびは、題字を書かせていただきましてありがとうございます。

二文字のバランスを意識して「と」は力強く、「だ」は線に強弱をつけて書きました。貴重な経験ができ、とても嬉しいです。

喜沢中学校 2年
福井（ふくい） 奏多（かなた）さん

次回 6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
				5/29 議案説明	30	31
6/1	2	3	4	5 質疑	6 常任委員会	7
8	9 特別委員会	10 一般質問	11 一般質問	12 一般質問	13 一般質問	14
15	16	17	18	19 討論採決	20	21

議会を知っtoco（トコ）！ 市議会見学ツアー

市議会を見学してみませんか？

詳細はこちら▶

市議会では、広く議会を知ってもらうために、**「議会を知っ toco 市議会見学ツアー」**を実施しています。議場など、普段入ることができない場所を見学して市議会を身近に感じてみてください。申し込みなどの詳細はホームページでご確認ください。

ほっとコーナー

ほっとコーナーの原稿を書き始めた頃、65歳の誕生日を迎えました。今までの65年間を振り返り、いろいろな方々にお世話になり、感謝の思いが沸き上がってきました。皆さまへの感謝を胸に、これからも一日一日を大切に皆さまのために議員活動を進めてまいりたいと思います。よろしくお願いします。（石）

淡い桜がふわりと舞う中、卒業や入学、就職など新たな年度が始まりました。私も広報委員の一員として、議会だよりを盛り上げていきます！（小）

新生活の疲れが出やすい新緑の季節、たまには一息ついてみませんか。公園や荒川の土手を散策して深呼吸。焦らずゆっくり、自分らしく、心にも栄養補給をしてみましょう！（辺）

近年、子供の花粉症が増えているそうで、我が家でも孫の花粉症の話題で持ちきりで、目や鼻がかゆみで最近イライラしている様子。花粉症にいいと聞いたので、来たときにでも食べさせようと自家製ヨーグルト始めました！（三）

＊本紙は環境に配慮し「バイオマスインキ」を使用しています

※「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です

戸田市
発行・戸田市議会　編集・議会広報委員会
TEL 048-441-1800（代）FAX 048-433-2212
〒335-8588　戸田市上戸田1丁目18番1号
メール　gikaijimu@city.toda.saitama.jp
ホームページ　https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/